大腸内視鏡検査とは?

内視鏡カメラをおしりから入れ、大腸の奥まで内側からみる検査です。 カメラは人差指くらいの太さで、検査時間は30~40分程度です。 ポリープなどの病気がある場合は粘膜の一部を採り、 顕微鏡で細胞を観察する「生検」と呼ばれる検査を行うこともあります。



大腸内視鏡検査の流れ

検査前 2~3日

水分制限がない方は水分を多く摂取してください。 便秘がちの方は、数日前から下剤を内服してください。 検査前3日間は毎日排便があるように調整をお願いします。 排便が出ていない場合は検査ができない場合があります。



検査前日 (月日)



夜8時以降は禁食となります。

夕食は午後8時までに*消化の良い物を軽く食べてください。 食事内容は別紙「大腸検査を受ける方の食事について」を参考に 食べてください

指示された下剤を必ず内服してください。



朝食は食べることはできません。水・お茶は飲んで構いません。



血圧・心臓・喘息の薬は 服用してください。



糖尿病薬の内服・注射は 医師の指示に従ってくださ

<u>お薬手帳など飲んでいる薬が分かるものを持参してください。</u>

自転車・バイク・お車でのご来院はご遠慮ください。 眠くなる薬を使用するため、検査後もふらつきや眠気が残る 場合があり危険です。



月

検

杳

当

Н

目



①更衣室で検査着に着替えます。 (コルセット・ガードル等、お腹を圧迫するものは外します)

②問診・検査同意書の確認をします。

③血圧・脈拍など測定します。 ④大腸洗浄液を約1Lを飲みます。⇒透明なレモン色になったら終了です。 ⑤大腸検査用パンツに着替えます。(前処置に2-3時間かかる場合がありま



検査開始

⑥検査用ベッドに横になります。 ⑦点滴をします。(鎮静剤など使用するための準備の点滴です)



検査中は、ゆっくり大きく呼吸をしましょう。 腸に空気を入れながら観察していきますので、お腹が張ってきます。 ガスは我慢せずに出してください。



これで検査終了です。

検査後は、しばらく内視鏡室内のベッドで休んで帰宅となります。 検査後の食事開始時間については、検査後に内視鏡室にてご説明致します。

